

『おかしな数字』を見抜くための 財務諸表の前期比較テクニック(ケーススタディ編)

～実際に前期比較分析を行い、「おかしな数字」を発見してみよう～

◆開催要領◆

＜日 時＞ 2016年 11月 15日（火） 13:00～17:00

＜会 場＞ 「企業研究会セミナールーム」（東京・麹町） 東京メトロ麹町駅より徒歩5分

講 師 (株)ヴェリタス・アカウンティング 代表取締役社長・公認会計士 山岡 信一郎 氏

【講師略歴】1993年3月慶應義塾大学経済学部卒業。1994年10月公認会計士第2次試験合格 監査法人トーマツ（現有限責任監査法人トーマツ）入所。国内監査グループに所属。主に東証一部上場企業の監査に従事。東証一部上場企業では、大手メーカー、システム開発会社、技術者派遣会社等の現場主任として法定監査を行う。日本公認会計士協会実務補習所（現一般財団法人会計教育研修機構実務補習所）実務補習所委員として、補習所クラス担任に3年間従事するとともに、実務補習所の講師も担当する。2007年10月 監査法人トーマツ退所後、株式会社ヴェリタス・アカウンティング設立、代表取締役社長就任、弁護士の父とともに山岡法律会計事務所設立、パートナーとして就任。現在に至る。内部統制報告制度やIFRS（国際財務報告基準）についてのコンサルティング業務が中心となっている。また、上場会社の社外監査役、会計顧問も務めている。

【主著】『『おかしな数字』をパッと見抜く会計術』「試験にでない仕訳の本」（いずれも清文社）、他にも「旬刊経理情報」（中央経済社）等専門誌への論文多数。

◆ご参加頂きたい方◆

監査役、内部統制、内部監査、経理・財務、審査管理部門にご所属されているご担当の方々

●受講料 ●1名（税込み、書籍代 含む）

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

正会員	32,400円（本体価格 30,000円）
一般	35,640円（本体価格 33,000円）

申込書 FAX: 03-5215-0951

161423-0606	2016.11.15 財務諸表の前期比較テクニック(ケーススタディ編)		
ふりがな 会社名			
住所	〒		
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-Mail			
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-Mail			

■参加要領

申込書はFAX、または下記担当者宛 E-mail にてお送り下さい。
以下の当会ホームページからもお申いいただけます。後日、
(開催日1週間～10日前までに) 受講票・請求書をお送りします。

*よくあるご質問（FAQ）は当会ホームページにてご確認いただけます。（[公開セミナー] → [よくあるご質問]）

*お申込後のキャンセルはお受けしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理の方のご出席をお願いいたします。

*最少催行人数に満たない場合には、中止とさせて頂く事もありますので、ご了承下さい。

■お申込・お問合せ先

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局

（担当）鈴木 E-mail:a-suzuki@bri.or.jp

TEL:03-5215-3550 FAX:03-5215-0951

東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させて頂きます。

※申込書をご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意願います。

11月15日
(火)

13:00

【開催にあたって】

当講座は、毎回ご好評を頂いております公開セミナー「『おかしな数字』を見抜くための財務諸表の前期比較テクニック」ケーススタディ編となります。こちらのプログラムは、子会社から提出される連結パッケージや、取引先の財務諸表だけを読んで、「おかしな数字」がないか、分析しなければならない担当者が対象となっております。ケーススタディが中心となっておりますので、具体的に何を行えばよいのか、イメージしやすく、実務で役に立つ講義内容となっています。是非、皆様のご参加をお待ちしております。尚、サブテキスト書籍として、講師最新著『新訂版おかしな数字をパッと見抜く会計術』(清文社 2016/5/16 発刊)を当日配付します。

(注) 電卓をお持ちください。

1 財務諸表の前期比較

【ケーススタディ】財務諸表の前期比較を行い、「おかしな数字」を抽出してみましょう

- ・製造業 A 社のケース
- ・サービス業 B 社のケース

【ケーススタディ】抽出された「おかしな数字」はどう対応すればよいのか考えてみましょう

2 決算資料の前期比較

途中
休憩
あり

【ケーススタディ】勘定科目別の内訳資料の前期比較を行い、「おかしな数字」を抽出してみましょう

- ・預金内訳
- ・売掛金内訳
- ・売上高・売上原価内訳
- ・固定資産増減明細
- ・販売費及び一般管理費明細
- など

3 オーバーオールテスト

【ケーススタディ】計上額に異常がないかどうか、オーバーオールテストを実施してみましょう

- ・支払利息
- ・減価償却費
- ・人件費

【ケーススタディ】推定値（理論値）とかい離した場合の対応方法を考えてみましょう

- ・差異金額、差異率の考え方
- ・さらに検討をすすめるかどうかの判断

4 実際の財務諸表を使ったケーススタディ

【ケーススタディ】不正は発見できるか？

- ・実際に不正会計が行われた C 社のケース

17:00

講 師 株式会社ヴェリタス・アカウンティング

代表取締役社長・公認会計士

山岡 信一郎 氏